

**UTILITY MODEL ABSTRACT OF JAPAN**

PUBLICATION NO. H6-74371

PUBLICATION DATE: 10-21-1994

APPLICANT: Toshiaki, Ishwata

5

[Title] Holding case for measurement recording paper

[Abstract]

[Object] A holding case, which allows for easy assembly,  
easy operation of storing recording papers, and protection of  
10 recording papers from contamination such as dust, and which  
enables a user to identify the type of recording paper stored  
therein, is provided. In use, it is possible to easily remove  
individual recording papers from the holding case. After use,  
it is possible to specify the type of recording paper and to  
15 file the recording papers for storage without changing of the  
papers, regardless of the shape of the recording papers.

[Construction] The holding case for measurement recording  
paper comprises a case body 2 consisting of a back frame 3 and  
a front frame 4 connected to each other via a side frame 5, in  
20 which a predetermined number of recording papers 1 is stored,  
and a cover member 8 surrounding an outer surface of the case  
body, which is provided on at least part thereof with a viewing  
region made of a perforated hole or a transparent or  
translucent material.

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平6-74371

(43)公開日 平成 6 年(1994)10月21日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 2 F 7/00		Z		
// B 4 2 D 15/00	3 0 1 Z	8604-2C		

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 2 頁)

(21)出願番号 実願平5-21260

(22)出願日 平成 5 年(1993) 3 月31日

(71)出願人 593079818

株式会社フクダレコバ

東京都港区芝五丁目11番10号

(72)考案者 石渡 寿昭

東京都港区芝五丁目11番10号 株式会社フ  
クダレコバ内

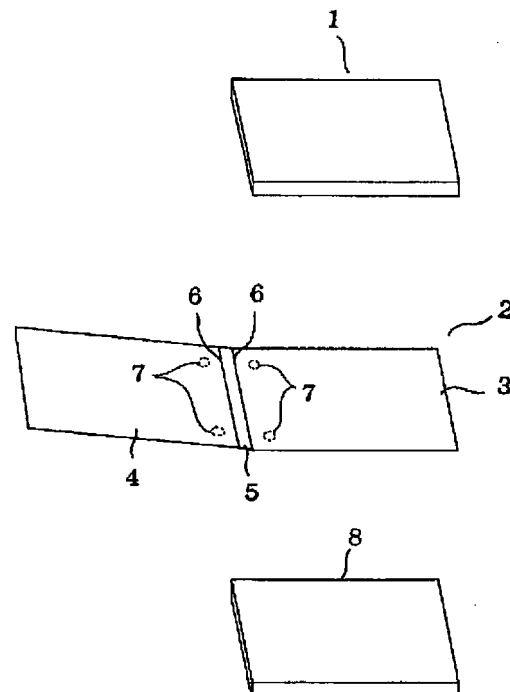
(74)代理人 弁理士 平山 洲光

(54)【考案の名称】 計測記録用紙の収納ケース

(57)【要約】

【目的】 組立が簡単にでき、記録用紙を収納する作業も容易にでき、ほこり等の汚れから守り、且つ、用紙の種類を透視できる収納ケースであって、使用時には、記録用紙を一枚ずつ容易に取り出すことができ、使用後は、用紙の形状に関わらず、そのまま、記録紙の種類を特定してファイルして保存しておくことができる。

【構成】 裏枠 3 と表枠 4 を一辺枠 5 を介して連結したケース本体 2 に、所定枚数の記録用紙 1 を収納し、外周部を少なくとも一部が透孔、透明もしくは半透明の透視可能部からなるカバー部材 8 で被覆してなる計測記録用紙の収納ケース。



1

2

## 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 裏枠と表枠を一边枠を介して連結したケース本体に、所定枚数の記録用紙を収納し、外周部を少なくとも一部が透孔、透明もしくは半透明の透視可能部からなるカバー部材で被覆してなる計測記録用紙の収納ケース

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案に係る記録用紙の収納ケースの一実施例の分解斜断面図。

【図2】 本考案に係る記録用紙の収納ケースの一実施例の要部の組立斜断面図。

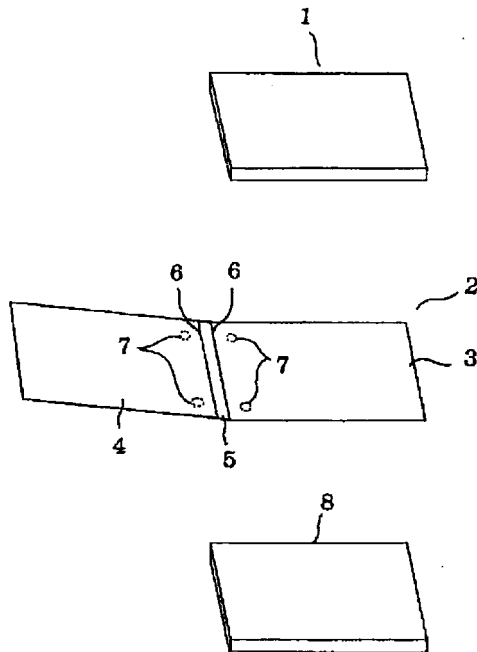
【図3】 本考案に係る記録用紙の収納ケースの一実施例\*

\* の要部の一使用態様を示す斜断面図。

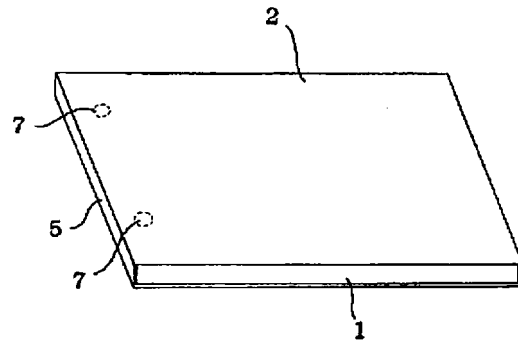
## 【符号の説明】

- 1・・・記録用紙
- 2・・・ケース本体
- 3・・・裏枠
- 4・・・表枠
- 5・・・一边枠
- 6・・・折曲げ線部
- 7・・・ファイル孔
- 8・・・カバー部材
- 9・・・ファイル用の孔

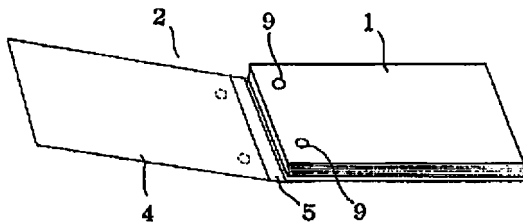
【図1】



【図2】



【図3】



**【考案の詳細な説明】****【0001】****【産業上の利用分野】**

本考案は、自記温度計、湿度計、気圧計等に使用する計測記録用紙等の収納ケースに関する。

**【従来の技術】**

自記温度計、湿度計、気圧計等の計測記録用紙等は、1年分等の一定計測期間に必要な枚数を一括して束ねて販売し、使用するとき一枚ずつ記録計に装着して使用して、使用後には一枚ずつファイルして保存するものであるから、従来は、1年分等の用紙を箱型のケースに収納して販売していた。

**【0002】****【考案が解決しようとする課題】**

従来の箱型の収納ケースは、その製造、加工、組立が面倒であるのみならず、箱内に数十枚の記録用紙を収納する作業も容易でない課題があり、且つ、自記温度計、湿度計、気圧計等の計測記録用紙等は、形状が多様、独特であるため市販の規格化されたファイル等に納まらないので、1年間の記録用紙は専用のファイルを個々別々に用意して保存し、提出しなければならない課題があった。

**【課題を解決するための手段】**

そこで、本考案は、裏枠と表枠を一辺枠を介して連結したケース本体に、所定枚数の記録用紙を収納し、その外周部を少なくとも一部が透孔、透明もしくは半透明の合成樹脂フィルム、ビニール袋、セロファン紙、合成樹脂製又は紙製の網又は帯等の透視可能部からなるカバー部材で被覆してなる計測記録用紙の収納ケースを提供しようとするものである。

**【0003】****【作用】**

本考案に係るケース本体は、裏枠と表枠を一辺枠を介して連結した構造であるから、その製造、加工、組立が簡単にでき、その間に記録用紙を収納する作業も容易にでき、且つ、その外周部を少なくとも一部が透孔、透明もしくは半透明の透視可能部からなるカバー部材で被覆することによって、簡単に、記録紙をほこ

り等の汚れから守り、且つ、用紙の種類を透視できる販売、展示に適した計測記録用紙の収納ケースを完成することができると共に、使用時には、カバー部材を取り去れば、表枠を開いて記録用紙を一枚ずつ容易に取り出すことができ、使用後の記録用紙は、用紙の形状が特殊であったとしても、そのまま、ケース本体に収納することで、記録紙の種類を特定してファイルして保存しておくことができる。

#### 【0004】

##### 【実施例】

以下図示する実施例により本考案に係る計測記録用紙の収納ケースを詳細に説明すると、1は、自記温度計、湿度計、気圧計等の計測記録用紙であり、その形状、即ち、幅と長さは計測目的によって様々である。一般には、1枚一週間で1年分であれば、50数枚を一括して、また、1枚一日で1月分であれば、30数枚を一括してケース本体2に収納して販売することとなる。ケース本体2は、実施例の場合、記録用紙の大きさと同等もしくはやや大きい腰の強い厚紙等からなる裏枠3と表枠4を一辺枠5を介して連結した構造からなる。実施例の場合、裏枠3及び表枠4と一辺枠5との境界には折曲げ線部6が設けてあると共に、一辺枠5の近傍の裏枠3及び表枠4には、容易に孔開けができるように切取線を施したファイル孔7が一定間隔で設けてある。ケース本体2には、収納する計測記録用紙に対応した文字、模様、色彩等が適宜施してある。記録用紙1を収納した後のケース本体2は、図2のように薄い箱型になるが、その外周部は、少なくとも一部が透孔、透明もしくは半透明の透視可能部からなるカバー部材8で被覆してある。実施例の場合、カバー部材8は、全体が透明又は半透明の合成樹脂フィルム、セロハン紙、ビニール袋等からなるが、前述の如く、ケース本体2の文字、模様又は色彩が外部から一目で分かるような透視窓等からなる透視可能部を有する包装材であればよい。また、ケース本体2の表面が一部露出する網状又は帯状のものであっても本考案のカバー部材8に含まれることとなる。

#### 【0005】

上記の構成からなる本考案に係る計測記録用紙の収納ケースによれば、ケース本体2の内側に、図3のように記録用紙1を載置し、図2のように、閉じてその

外周部にカバー部材8を被覆することによって、簡単に、収納ケースが完成する。また、使用する際には、カバー部材8を取り除けば、図3のように、表枠4を開いて一枚ずつ取ることができ、記録用紙の使用後は、図3のように、ケース本体2をファイル部材としてそのまま閉じ込むことができる。9は、記録用紙1に適宜に設けたファイル用の孔である。

【0006】

【効果】

以上の通り、本考案に係る計測記録用紙の収納ケースによれば、裏枠と表枠を一辺枠を介して連結したケース本体に、所定枚数の記録用紙を収納し、外周部を少なくとも一部が透孔、透明もしくは半透明の透視可能部からなるカバー部材で被覆してなる構成を有するから、本考案に係るケース本体は、裏枠と表枠を一辺枠を介して連結した構造であるから、その製造、加工、組立が簡単にでき、その間に記録用紙を収納する作業も容易にできる効果があり、且つ、その外周部を少なくとも一部が透孔、透明もしくは半透明の透視可能部からなるカバー部材で被覆することによって、簡単に、記録紙をほこり等の汚れから守り、且つ、用紙の種類を透視できる販売、展示に適した計測記録用紙の収納ケースを完成することができる効果があると共に、使用時には、カバー部材を取り去れば、表枠を開いて記録用紙を一枚ずつ容易に取り出すことができ、使用後の記録用紙は、用紙の形状が特殊であったとしても、そのまま、ケース本体に収納することで、記録紙の種類を特定してファイルして保存しておくことができる等の効果がある。